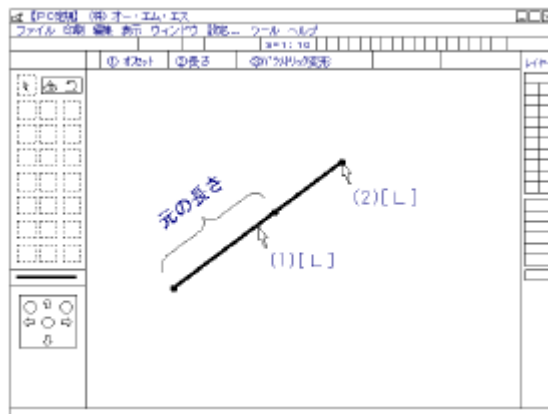




線の伸縮 / パラメトリック変形

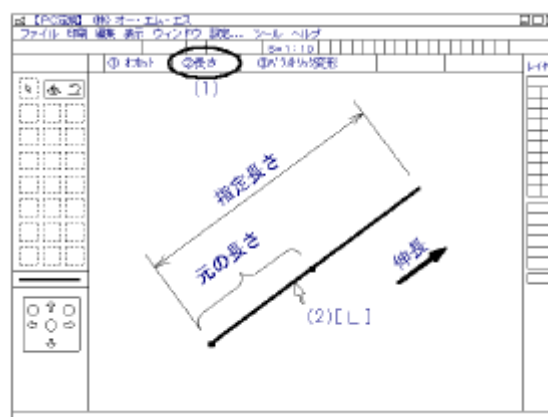
線を任意に伸縮させる

- (1)伸縮したい線を左クリックする。
- (2)伸縮させたい位置をクリック[L or R]する。



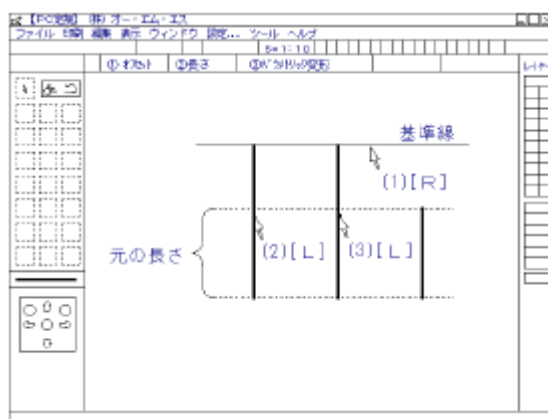
線を指定した長さに伸縮させる

- (1)サブメニュー[長さ]をクリックし、長さ(mm)を入力する。
 - (2)伸縮したい線の伸縮させたい側を左クリックする。
- 《備考》元の長さより指定した長さの方が短い場合は線が縮小されます。
- 《例》長さに500mmを入力し、3000mmの線をクリックすれば500mmの線になります。



指定した線の位置まで複数の線を伸縮させる

- (1)伸縮させたい位置の線を右クリックする。
(基準線)
 - (2)伸縮したい線の伸縮させたい側を左クリックする。
 - (3)対象の線を上記(2)の手順で順次指定する。
(「複数の線をこの線の位置まで揃えたい」といった時に便利です)
- 《補足》複数線の場合、Shiftキーを押しながら基準線まで揃えたい線をドラッグすれば、順次伸縮されていきます。
(一つ一つをクリックしていく手間が省けます)



線を指定した長さで伸縮させる

- (1)サブメニュー[ワット]をクリックし、伸縮させる長さ(mm)を入力する。
 - (2)伸縮したい線の伸縮させたい側を左クリックする。
- 《例》ワットに-500mmを入力し、3000mmの線をクリックすれば2500mmの線になります。

指定した線の位置まで複数の線を伸縮させる(オフセット付き)

- (1)伸縮させたい位置の線を右クリックする。(基準線)
- (2)サブメニュー[オフセット]で値を入力する。
- (3)伸縮したい線の伸縮させたい側を左クリックする。
- (4)対象の線を上記(3)の手順で順次指定する。

《例》オフセットに150mmを入力していると基準線から150mm飛び出た線に、
オフセットに-80mmを入力していると基準線から80mm引っ込んだ線になります。

パラメトリック変形

- (1)サブメニュー[パラメトリック変形]をクリックする。
- (2)変形させたい範囲の始点と終点を左クリックで指定する。
(この時、変形させる範囲を全て枠内におさめておかなければ、正しく変形させることが出来ません)
- (3)変形対象に追加、又は変形対象から除外する線を左クリックで、文字を右クリックで指定する。(赤色で表示された物が変形対象です)
- (4)サブメニューの[確定]をクリックする。
- (5)変形の移動方向の基準にする線を左クリックする。
- (6)変形の基準点をクリック[L or R]する。
- (7)変形先の位置をクリック[L or R]する。

《補足》移動方向の基準になる線があれば、矩形で作成された「四角面の塗り潰し」部分も同様に変形できます。

《注意》円と円弧は変形の対象外です。

